

2024年1月20日

「いざという時、助け合うには町内会が必要だ！！」

コロネード原山町内会規約改訂版

の発行にあたって

「町内会は、住民同士が互いに親睦を深め、助け合い、生活環境を改善し、文化を高め、また、市行政とも協力し、日頃から防犯や防災準備に努め、いざという時はみんなで支え合うために作られた、『住民の、住民の手による、住民のための』自主的な自治のための組織です！！」

コロネード原山町内会

- ・ガーデンパーティーや年末の親睦パーティーは、住民同士が顔を合わせ、仲良くなるための大事な行事です。
 - ・同時に、そうして顔見知りになった住民同士が、日頃から助け合い、大災害などのいざという時は、お互いの命を守るための活動を行います。
 - ・そして、自分たちの生活や文化の向上のためには、広く行政とも協力し合います。
 - ・「コロネード原山町内会はコロネードに住む住民のための、自主的な自治組織です。加入は自由ですが、団地での共同生活のために全所帯の加入が求められています。」
 - ・参考までに「管理組合とは、区分所有法という建物などを共有していくための法律に基づく財産管理団体であり、財産を管理するために強制加入とされ、加入者はあくまで所有者です。」
 - ・コロネード原山団地の住民としての、互いに助け合い、いざという時に支え合う活動の基本は、町内会が担っています。そして、財産管理団体の管理組合とは、力を合わせ、団地生活を守る両輪として、双方の機能が協力し合いながら、生活を守ります。
 - ・能登での大災害を前に、また、高齢化や、子育ての大事さを思い、「コミュニティーの大事さ、助け合う事の大事さ」を感じている方が多いと思います。
 - ・町内会は、「いのちを守る、安全、安心」のための活動を第一義に、今後ともさらに必要性が増していきます。
 - ・昨年、第30回総会では、会員相互の思いやりと助け合いを大事にするために、「役員を選出時の思いやりを意図しての規約改正」を行いました。
- 最新の規約を配布いたしますので、会員の皆様、よろしくお願い致します。

(文責:2023年度会長 片見慎一)